

報告1 台風9号の対応について

—平成28年8月22日台風9号に対する町の対応—

日 時	項 目
8月19日(金) 9時00分)	関係課職員による会議実施、警戒配備体制等の確認、土砂災害危険箇所・浸水危険箇所・河川の点検、道路パトロールの実施、浸水害を最小限とするため道路側溝及び雨水排水弁等の清掃実施、発電機作動確認、土のう数の確認、消防団本部と避難勧告等の発令時の広報及び災害発生時の出動体制の確認。
8月22日(月) 4時30分 6時40分 9時00分 15時10分 18時55分 21時35分	銚子地方気象台より大雨洪水暴風警報発令、警戒配備体制を執る。 中央公民館を自主避難所として開設。防災行政無線により、台風に対する注意喚起と併せて自主避難所の開設を放送。 9時00分 防災行政無線により台風に対する注意喚起と自主避難所が開設中である旨を放送。 15時10分 防災行政無線により酒々井地区において停電が発生している旨の情報を放送。 18時55分 暴風警報解除。 21時35分 大雨警報解除。酒々井地区の停電未復旧及びその他の地区でも暴風による倒木被害があったため、中央公民館の自主避難所の開設を継続。
8月23日(火) 17時40分	酒々井地区の停電が解消されたため、中央公民館の自主避難所を閉鎖。

町の中央公民館は自主避難所として災害対応を図ることとしています。自主避難所については、夜半から台風が接近し被害が想定される場合など、明るいうちに安全に避難していただくために、早めに開設するようにしています。利用については、総務課危機管理室までお問い合わせください。

台風9号の被害の検証として、暴風による被害が大きかったことから、今後の注意喚起等を早めに行うこととし、倒木の危険性などを日頃から啓発していきたいと考えています。また、住民の皆様には、停電の発生も考慮して、日頃から防災用品を揃えていただき、自助の対応に備えていただけるよう啓発してまいります。



町内の倒木による被害

報告2 酒々井・千葉氏まつりの開催について

10月2日(日)

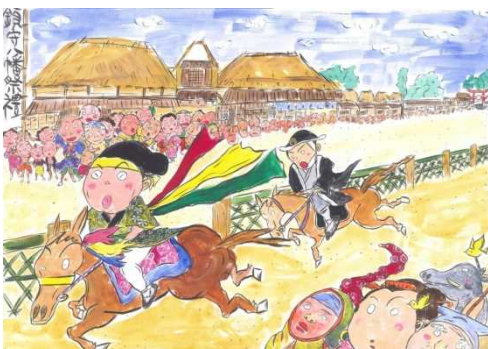
『酒々井・千葉氏まつり』を開催します

酒々井町は、3年後の平成31年度に町誕生130年を迎える日本一歴史の古い町です。

この歴史ある節目の年を控え、千葉県初となる国指定史跡の本佐倉城跡を中心に町の歴史文化遺産を活用し、町民の郷土への愛着や誇りを高めるとともに、町のイメージ向上とブランド形成を図るため、戦国時代から明治時代まで当町で行われていた祭礼「千葉氏のまつり」を復活、

「酒々井・千葉氏まつり」として10月2日(日)に開催します。

このまつりは、町内の各種団体のまちづくりにご活躍されている方々で構成される「酒々井・千葉氏まつり実行委員会」が中心となって企画運営され、千葉氏に関わりのある連携協力市町等の来賓の方々をお招きし、町民の方だけでなく町内外からも多くの皆様にご参加いただき、皆が思い思いに仮装をする「ばか乗り」や「競馬(きそいうま)」など当時の祭礼で実際に行われていた祭事を現代風にアレンジして再現するもので、町民、特に



当時の競馬のイメージ

町の未来を担う子どもたちが、酒々井町のアイデンティティを肌で感じられるよう盛大に催します。町民の皆様方と町議会のご支援ご協力をいただき、酒々井町が一丸となり、今回の「酒々井・千葉氏まつり」を成功させたいと考えております。

報告3 老人福祉大会の二部制開催について



毎年敬老の日に開催している「老人福祉大会」は、対象者が増加しており、また、事前の参加申し込みでは、400名を超える出席者となりましたので、今年度より町内を二地域に分け、午前と午後の二部制として、プレミアム酒々井文化ホールを会場に実施いたします。

(※平成28年9月19日実施済)

報告4 酒々井ちびっこ天国 夏季プール事業の運営について



酒々井ちびっこ天国の本年度のプール事業につきましては、7月16日から18日まで先行してプレオープンし、夏休みが始まる7月23日から8月31日までの開園予定43日間のうち、天候不良による休園及び途中休園11日を除く32日の開園となりました。



入園者数は、開園後から8月初旬にかけて落雷などを含む天候不良の影響で入園者数が伸びず、8月上旬からお盆休みにかけては天候にも恵まれ平年並みの入園者が訪れましたが、8月後半は度重なる台風による休園が続いた影響で、最終的には昨年度を8,770人下回る、45,634人となりました。

なお、開園期間中は、大きな事故等もなく良好な施設運営が実施されました。

